

女性の健康 関心持って

須坂

市と企業
体温計測の
参加者募る

須坂市と女性用温度計開発のキューオーエル(上田市)は15日、須坂市内在住、在勤の女性200人を募り、自身の月経周期の把握を健康管理に役立てる「女性の健康応援団」プロジェクトを始めると発表した。参加者に10月から来年2月まで毎日、基礎体温を計測してもらおう。期間中の健康意識の変化なども調べ、女性の健康増進に役立つ支援サービスの創出につなげるとしている。

参加者には、キューオーエルが開発した、衣服に付けて寝るだけで基礎体温を測ることができる温度計を配布。手軽に基礎体温の推移や体調の変化などを記録できるウェブサイトを活用する。期間中、県立須坂病院(須坂市)の医師らを招き、月経周期に応じた体調管理の仕方などを講習する健康セミナーを開催。ウェブ上で産科医らが参加者の相談を受けるほか、須坂市で個人や企業向けに健康相談やカウンセリングをしている会社「ドリームシード」が対面相談に応じる。

女性の生活の質を高める新ビジネスの展開が期待できるとして、経済産業省の本年度の委託事業に採択された。須坂市は「女性に自分の体に関心を持ってもらい、少子化対策につなげたい」としている。参加希望者を9月17日から10月15日まで募集。問い合わせは同市健康づくり課(☎026・248・9023)か、キューオーエル(☎0268・39・7735)へ。